

入学者選抜におけるインフルエンザ感染者等への対応について

1 対応内容

(1) インフルエンザ等※の感染者で、健康状態が受検に耐えられると本人及び保護者が判断して受検を希望し、受検について主治医等の承諾がある場合、別室での受検を認めます。

※ インフルエンザ等とは、インフルエンザの他に、麻しんや風しんなどです。

(2) 新型コロナウイルス感染者の濃厚接触者に該当する志願者については、以下の①②③の要件を満たしていれば、上記(1)と同様の対応をします。

①PCRや抗原検査キット（国の承認品に限る（研究用は不可））による検査*の結果、陰性であること

②受検当日も無症状であること

③公共の交通機関を利用せず、人が密集する場所を避けて検査会場に行くこと

* 検体採取日…PCRは1月4日以降、抗原検査キットは1月6日から7日が有効

(3) 別室受検の際は、以下の①、②の感染対策を講じます。なお、面接の形式・時間等を変更する場合があります。

①別室まで他の受検者と接触しない動線を確認する

②別室での座席間隔は2メートル以上とする

抗原検査キット
の承認情報⇒



2 別室受検申請等

別室受検を希望する志願者の保護者は、原則として検査日前日までに志願した学校へ相談の上、許可を得てください。なお、やむを得ない場合は、検査日の集合時刻までに志願した学校へ連絡してください。

3 志願者・保護者へのお願い

感染を防止するため、日頃から各自検温、マスクの着用、手洗い・うがい等を励行するとともに、バランスのとれた食事、適度な運動、休養、睡眠など、健康管理に十分注意して選抜検査に臨むよう、お願いします。

新型コロナウイルス感染症に罹患し治癒していない方は、当日の受検はできません。また、発熱や咳、風邪の症状がある方で受検について主治医等の承諾がない場合も、医療機関の受診を優先し、受検を自粛してください。

志願者は、マスクの着用など感染防止に十分留意してください。なお、本人確認のための写真照合の際には、検査監督者の指示により、マスクを一時的に外していただきます。面接時も、マスク着用にご協力ください。

検査室は**換気**のため、適宜、窓やドアを開けます。室温の高低に対応できるよう上着など暖かい服装を持参し、服装には注意してください。

休憩時間や食事をする際は、**机を向かい合わせにしない**てください。また、**飛沫を飛ばさないよう、できる限り会話を控える**とともに、咳エチケットの徹底をお願いします。

※ 今後、選抜検査実施について変更がありましたら、茨城県教育委員会ホームページに掲載してお知らせしますので、随時ご確認ください。



志願者・保護者のみなさまへ

入学者選抜に向けた健康観察のお願い

これまでの努力の成果を試す重要な機会に際し、万全の体調で臨もうとする志願者には、入場時の検温等を実施することによって、かえって無用の不安感や動揺を与えるおそれがあるため、検査会場において入場時の検温等は実施しません。

つきましては、すべての受検者が安心して受検できるよう、以下についてご協力願います。

○ 保護者の方へお願い

- 1 新型コロナウイルス感染症予防対策として、志願者の毎朝の検温結果と健康状態の把握にご協力願います。
- 2 志願者が以下の確認項目に該当する場合、医療機関受診を優先するとともに、志願者の保護者は、すみやかに志願した学校へご連絡ください。

	確認項目
1	発熱の症状がある（37.5度以上）
2	息苦しさ（呼吸困難）がある
3	強いだるさ（ <small>けんたいかん</small> 倦怠感）がある
4	味を感じない（味覚障害がある）
5	臭いを感じない（嗅覚障害がある）
6	咳の症状が続いている
7	<small>いんとうつう</small> 咽頭痛（のどの痛み）が続いている
8	下痢をしている（持病や食あたりなど新型コロナウイルス感染症以外の原因が推測されるものを除く）
9	過去2週間以内に、同居している者で医療機関を受診して新型コロナウイルス感染症の罹患が疑われ、かつ、その疑いが否定されないまま症状が続いている者がいる
10	過去2週間以内に、政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域等の在住者との濃厚接触がある